

シンポジウム

主よ、いつまでですか

(無実の死刑囚・パウロ袴田巖さん獄中書簡より)

「袴田事件」とは？

1966年、現在の静岡市清水区のみそ製造会社の専務一家4人が殺され、従業員だった袴田巖さんが予断と偏見で逮捕起訴された冤罪事件です。死刑を宣告され、獄中から無実を叫び続けていた、元日本フェザー級第6位・プロボクサー袴田巖さん。2014年3月27日弁護団の再審請求により静岡地裁は再審開始と釈放を決定しましたが検察側が抗告し、最高裁から高裁への差し戻しを経て、やっと昨年3月に再審開始が確定、静岡地裁で再審公判が続いています。獄中でカトリックの洗礼を受け、死刑囚のまま姉の秀子さんと故郷で暮らしています。袴田さんの真実を秀子さんと、救う会副代表の門間幸枝さんに語っていただきます。

【とき】2024年6月29日(土) 14:00~16:30

【ところ】サクラファミリア・聖堂 大阪市北区豊崎3-12-8

入場無料
申込不要

【シンポジスト】



袴田秀子さん
(巖さんの姉/再審公判補佐人)



門間幸枝さん
(無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会副代表)

主催：カトリック大阪高松教会管区部落差別人権活動センター
お問合せ：☎075-366-6609 (月・火・木 10:00~17:00)

(6月1日以降は事務局移転 075-223-3340)

[e-mail/bukatu@kyoto.catholic.jp](mailto:bukatu@kyoto.catholic.jp)